

平成30年度 事業報告書

境港水産物市場管理株式会社

施設名：鳥取県宮境港水産物地方卸売市場
及び境漁港

鳥取県知事 平井 伸治 様

平成30年度鳥取県営境港水産物地方卸売市場及び境漁港事業報告書

指定管理者名 境港水産物市場管理株式会社

1. 管理施設の管理の業務の実施状況及び利用者の利用状況

市場施設の機能面、安全面、衛生面、環境美化面、施設利用面、行為行動面等の観点で問題ないか、関係者の利用に支障がないか点検、巡視。

職員間の連携、「報連相」を徹底し、情報の共有化に努め、迅速な対応を心掛けることをモットーに業務。

業務運営
市場

関係者の利用において機能面、安全面等に配慮して運営。
種々の事象早期発見、早期対応に注力。
関係者・部外者の問題行為の注意指導に注力。

2号場内等、関係者以外の進入	43
2号場内無帽	692
2号場内喫煙	18
2号場内飲食	3
カニ揚げ岸壁等、魚・氷等拾い	6
釣り人	122
立ち小用、海上投棄、清浄海水大量使用等	13

合計 897 人

上記は、あくまでも当社職員がその場において注意指導したスポット的な人数。

ゴミ除去、鳥害等の対策に注力。

廃発泡の産廃業者への持込み、9回、120キロ。

指定管理者主催一斉清掃、2回開催。計115先、340名参加。

駐車車両対策。

消毒液補充、油漏れ洗浄等衛生管理対応。

市場整備工事業者との連携。

漁港

係船調整に注力。

水揚げ岸壁の確保。休けい用岸壁の確保。工事区域岸壁係船。

長期係留船対策。

区域全体の係船環修復安全対策。

大型貨物船・客船航行の周知徹底。

放置車両・自転車対応。

漁港施設利用届、86先・223隻。

30年度 利用者からの苦情・要望に対する対応状況

別途、資料添付。

(資料 1)

県との連携

市場整備工事に係る協議、意見交換。

各工事定例会出席。

市場利用協議会、分科会の運営。

高度衛生管理に係る協議。

入場登録申請・許可。

指定管理審査会対応。

監査委員事務局監査対応。

不当要求行為等対策研修会出席。

衛生管理講習会出席。

鳥取県水産事務所の実地調査受検。

鳥取県営境港水産物地方卸売市場水産物取扱高の状況 (30年度)

月別取扱状況			業態別取扱状況		
	数量(Kg)	金額(円)	業 態	数量(Kg)	金額(円)
4月	14,678,802	1,616,984,602	まき網	88,879,442	11,490,597,726
5月	11,449,677	1,664,824,515	前年	109,536,341	10,397,017,760
6月	12,477,522	2,606,664,536	いかつり	674,758	632,635,673
7月	7,567,646	1,114,542,443	前年	219,292	184,281,732
8月	3,236,779	882,645,349	ベニズワイガニ	5,440,321	3,596,519,186
9月	7,803,620	1,296,312,342	前年	6,851,676	3,548,272,263
10月	6,008,550	1,697,060,700	活魚	213,895	91,684,285
11月	6,015,067	2,634,840,340	前年	93,595	101,380,806
12月	4,450,740	2,370,822,300	輸入(ベニズワイガニ)	0	0
1月	14,162,787	2,931,012,347	前年	0	0
2月	9,848,245	2,400,873,311	輸入魚(その他)	0	0
3月	8,441,632	1,799,000,702	前年	0	0
計	106,141,067	23,015,583,487	沖合底びき網	4,056,606	3,408,004,513
前年計	126,755,876	20,729,232,402	前年	3,671,206	3,164,827,696
前年比 増減	-20,614,809	2,286,351,085	移入魚	150,660	82,264,915
増減率	-16%	11%	前年	120,066	65,163,239
			その他	6,725,385	3,713,877,189
			前年	6,263,700	3,268,288,906
			計	106,141,067	23,015,583,487
			前年計	126,755,876	20,729,232,402
			対前年比	-16%	11%

施設の検査・点検の状況（30年度）

4月

し尿浄化槽維持管理点検
自家用電気工作物保守管理
内港陸電、停電点検。説明掲示。
ネズミ防除委託
し尿浄化槽清掃(2号)

5月

し尿浄化槽維持管理点検
自家用電気工作物保守管理
ネズミ防除委託
し尿浄化槽清掃
2号上屋吸収式冷温水器保守点検
2号上屋冷暖房空調機保守点検
オーバースライダー保守点検

6月

し尿浄化槽維持管理点検
自家用電気工作物保守管理
ネズミ防除委託
消防設備保守点検

7月

し尿浄化槽維持管理点検
自家用電気工作物保守管理
ネズミ防除委託
みさき会館空調機保守点検
管理センター空調機・巡回点検
みさき会館し尿浄化槽清掃

8月

し尿浄化槽維持管理点検
自家用電気工作物保守管理
ネズミ防除委託

9月

し尿浄化槽維持管理点検
自家用電気工作物保守管理
ネズミ防除委託
貯水槽清掃委託
清浄海水・取水海水の水質検査
清浄海水供給装置 1-2号系保守点検

10月

し尿浄化槽維持管理点検
ネズミ防除委託
自家用電気工作物保守管理
活魚施設停電点検
清浄海水供給装置 3-5号系、7号系保守点検
し尿浄化槽清掃(2号)
保健事業団・貯水槽検査(2号、みさき会館)

11月

し尿浄化槽維持管理点検
ネズミ防除委託
自家用電気工作物保守管理
管理センター冷温水器保守点検
空調設備保守整備点検

12月

し尿浄化槽維持管理点検
ネズミ防除委託
自家用電気工作物保守管理
消防用設備点検
シャッター保守点検(新3号も含む。)

1月

し尿浄化槽維持管理点検
ネズミ防除委託
自家用電気工作物保守管理

2月

し尿浄化槽維持管理点検
ネズミ防除委託
自家用電気工作物保守管理

3月

し尿浄化槽維持管理点検
ネズミ防除委託
自家用電気工作物保守管理
取水海水、清浄海水の水質検査
(結果は全て陰性)
排水槽清掃(5号、2号、中継ポンプ)
産業廃棄物集積場搬出
し尿浄化槽清掃(7号)
みさき会館冷暖房保守点検
し尿浄化槽法定検査

修繕の実施状況（30年度）

116件、13,588,250円実施。 前年度 137件、12,091,449円。
 前年度比、件数21件の減、金額1,496,801円の増。
 前年に続き海水装置の維持管理に注力。市場整備外の7号は取水ポンプを1台更新。
 側溝等に係るグレーチング交換・段差補修等に注力。

<場所別>	件数	金額
7号上屋	10	3,551,500
5号上屋	16	2,955,900
2号上屋	40	2,833,650
魚体選別機	2	1,022,000
内港	4	1,003,900
4号上屋	8	758,700
みさき会館	10	483,920
3号上屋	10	412,400
陸電	9	215,500
活魚	2	23,500
中継ポンプ槽	1	10,000

<機能別>	件数	金額
清浄海水関係	16	3,015,000
側溝等蓋・グレーチング等関係	25	2,116,700
シャッター関係	3	400,000
上水関係	8	1,309,900
排水関係	16	3,187,800
照明関係	25	445,750
土間関係	3	1,482,000
係船関係	1	965,000

* 清浄海水供給装置

	30年度		29年度		増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1・2号系	0	0	5	807,000	-5	-807,000
3・5号系	8	788,500	2	300,000	6	488,500
7号系	5	2,146,500	7	2,147,000	-2	-500
合計	13	2,935,000	14	3,254,000	-1	-319,000

- ・ 7号は前年度に続き老朽取水ポンプ1台更新。殺菌装置修復。
- ・ 1・2号系は今までのメンテナンス効果あり大幅減少。
- ・ 3・5号系は諸事象発生し増加。
- ・ 各装置の事象早期発見に努め、迅速対応実施。
- ・ 前年度から重点的に費用配分し維持管理強化。

* 側溝等蓋・グレーチング、段差

	30年度		29年度		増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
2号	15	1,591,300	17	1,084,300	-2	507,000
5号	3	163,800	2	517,000	1	-353,200
3号	3	67,900	3	139,500	0	-71,600
4号	1	107,200	0	0	1	107,200
7号	0	0	2	107,000	-2	-107,000
その他	3	186,500	5	454,400	-2	-267,900
合計	25	2,116,700	29	2,302,200	-4	-185,500

- ・ 安全面も考慮し対応。

* シャッター

	30年度		29年度		増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
2号	3	400,000	4	1,453,000	-1	-1,053,000
活魚	0	0	2	270,500	-2	-270,500
合計	3	400,000	6	1,723,500	-3	-1,323,500

- ・ 老朽化に伴う修復実施。

＊ 排水

	30年度		29年度		増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
5号	10	2,704,300	6	281,500	4	2,422,800
2号	3	409,500	3	179,100	0	230,400
7号	2	64,000	0	0	2	64,000
中継ポンプ	1	10,000	3	511,800	-2	-501,800
合計	16	3,187,800	12	972,400	4	2,215,400

- ・中継ポンプ槽は市場整備で大幅減少
- ・他は老朽化で増。特に5号は顕著でポンプ1台交換、配管漏水修復。

＊ 上水 近年続いた漏水が発生せず。

来場者の状況

市場施設・業務関係見学・視察等の受入対応及び来場状況 (30年度)

	社会科見学・視察		市場見学ツアー		報道関係等取材		業界・行政関係等		視察		合計数	
	学校等 団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
4月	0	0	6	17	6	23	15	76	27	116		
5月	0	0	12	83	2	9	17	131	31	223		
6月	0	0	28	338	21	32	33	113	82	483		
7月	0	0	21	122	6	16	15	76	42	214		
8月	3	12	16	55	5	19	11	19	35	105		
9月	3	118	11	42	13	31	11	22	38	213		
10月	8	448	16	71	6	22	13	75	43	616		
11月	5	242	29	141	4	10	31	195	69	588		
12月	1	42	18	98	4	14	11	43	34	197		
1月	0	0	13	34	2	5	15	38	30	77		
2月	0	0	18	118	6	10	20	65	44	193		
3月	0	0	21	82	0	0	17	53	38	135		
累計	20	862	209	1,201	75	191	209	906	513	3,160		

29年度 34 1,594 106 1,007 112 266 237 852 489 3,719
 前年度比 -14 -732 103 194 -37 -75 -28 54 24 -559

＊ 見学ツアーは、境港水産振興協会のお魚ガイド対応。

＊ 小学校の社会科見学は、境港水産振興協会、鳥取県境港水産事務所と連携対応。
 学校関係は引率者も含む。

県貸付物品対象一覧
 別途、資料添付。

(資料 2)

2. 市場施設の使用料の徴収及び収納の実績

市場施設の使用料の徴収及び収納の年間取扱実績 (30年度)
定額利用料

利用形態	先数	金額 (千円)	利用 許可 件数	金額の増減
詰所	1	958	1	0
事務室	4	12,071	4	-5,558
関係事業者施設用地	8	5,205	10	0
仲卸	31	5,307	65	-102
仕立て場	2	2,195	6	-55
駐車場	16	2,977	22	102
計	62	28,712	108	-5,613

実績利用料

利用形態	先数	金額 (千円)	利用 許可 件数	金額の増減
卸売利用	3	113,562	3	7,276
荷捌き	6	345	27	124
海水供給施設	27	1,870	27	196
魚体選別機	1	1,687	3	-7,941
その他	6	34	29	-21
計	43	117,498	89	-366

30年度合計	105	146,209	197	-5,979
--------	-----	---------	-----	--------

(金額増減要因)

事務室 2号上屋解体に備え各入居事務所が移転。

卸売利用 キロ単価アップによる取扱高の増加。

魚体選別機 JFしまねの利用終了。

全額徴収に努め1件の延滞もなく全額徴収し県へ納付した。

3. 管理施設の管理に係る経費の収支状況

下記にて別添資料でご説明。

委託業務に係る収支状況 (前年度比) (資料 3)

委託業務に係る収支状況 (県への返納反映) (資料 4)

再委託の状況 (30年3月) (資料 5)

水道光熱費の年間取扱実績 (30年度) (資料 6)

照明交換、グレーチング交換、海水栓ストレーナー清掃等軽微な案件は職員にて対応。
県所有のアップスライダーを2号場内のタイムリーな照明交換に活用。

職員による滞留ウロコの除去・搬出。

5,770キロ。(29年度 9,450キロ)

マイワシの水揚げ減少、回収場所、市場整備工事区域に係り減少。

4. 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況

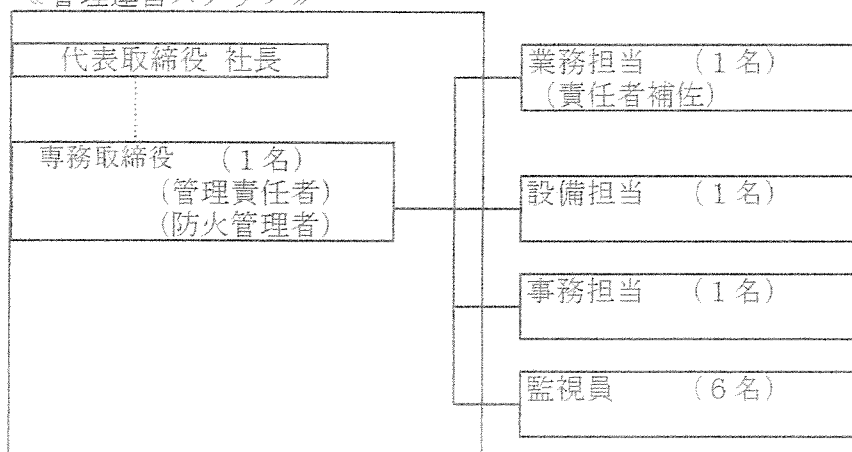
管理体制

管理運営の組織

境港水産物市場管理 株式会社 組織図

代表取締役社長	(非常勤)	境港魚市場株式会社 代表取締役社長
代表取締役	(非常勤)	漁業協同組合 JFしまね 代表理事会長
代表取締役	(非常勤)	鳥取県漁業協同組合境港支所 総務課
専務取締役	(常勤)	当社専従
取締役	(非常勤)	鳥取県漁業協同組合 代表理事組合長
取締役	(非常勤)	漁業協同組合 JFしまね 専務理事
取締役	(非常勤)	境港魚市場株式会社 常務取締役
監査役	(非常勤)	境港魚市場株式会社 取締役総務部長
監査役	(非常勤)	漁業協同組合 JFしまね 境港支所常務理事
監査役	(非常勤)	鳥取県漁業協同組合境港支所 販売部長

《管理運営スタッフ》



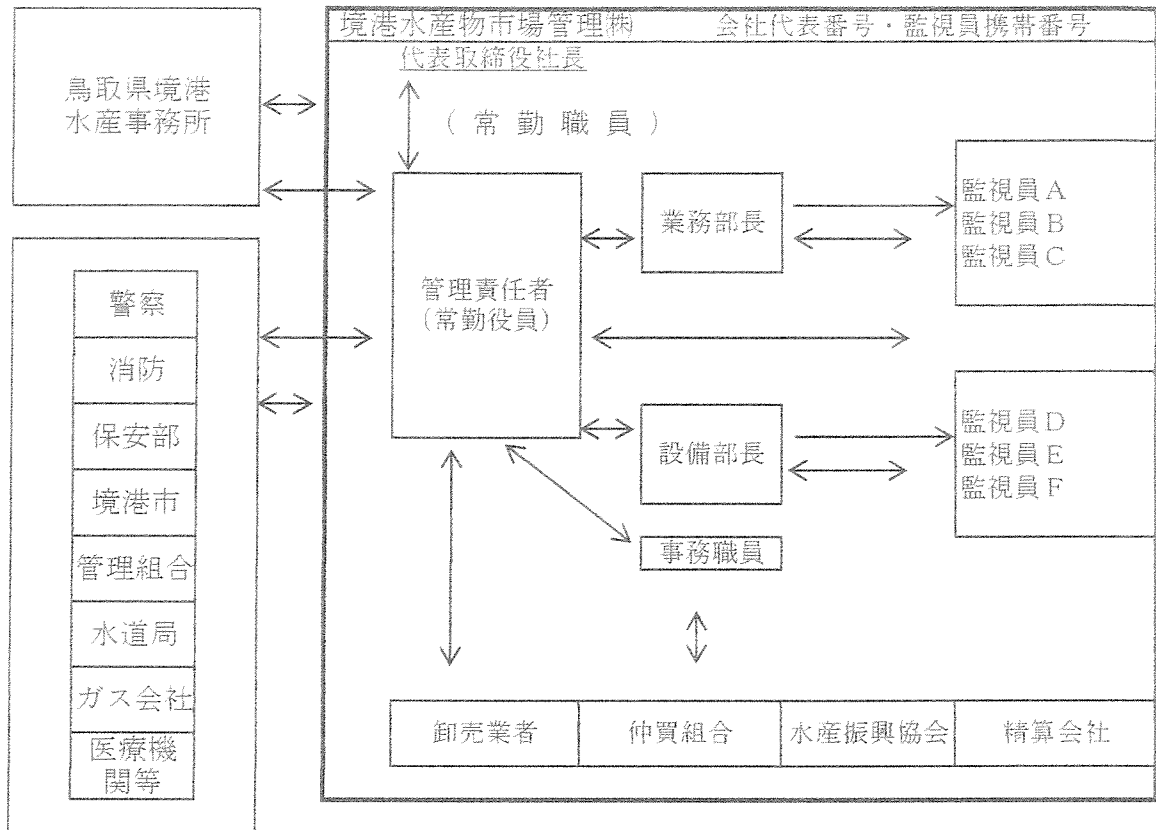
役職員の職種・雇用等

職種 (職名)	雇用 関係	月勤務 日数	担 当 業 務	資格等
管理責任者	常勤	26日	統括	防火管理者
業務部長	常勤	21日	補佐職、衛生、廃棄物、利用許可等	
設備部長	常勤	21日	電気・機械設備保守管理等	
事務主任	常勤	21日	会計、庶務、その他	
監視員 6名	非常勤	月20回	巡視業務	
計	10名			

日常の職員配置

配置場所	職員配置の時間帯	職 名		
管理事務室	8:00~17:00	管理責任者	設備部長	事務主任
管理事務室	7:00~16:00	業務部長		
1号詰所	5:00~15:00	監視員	平日の体制	
7号詰所	5:00~15:00	監視員	平日の体制	
事務室・詰所	5:00~15:00	監視員	平日の体制	
管理事務室	17:00~7:30	監視員	夜勤の体制	
管理事務室	7:30~17:00	監視員	土曜日、休日、休場日の体制	

緊急時の連絡体制



労働条件報告書
別途、資料添付。

(資料 7)

5. 障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績
別途、資料添付。

(資料 8)

利用者からの苦情・要望及びその対応状況

市場運営 4月

利用者からの苦情・要望	対応状況
卸業者より、2号防風防暑柱19番シャッターをマグロの荷揚げまでに修理してもらいたいとの要望がありました。	既に修復手配中のもので月内に修理対応しました。
関係者より、2号防風防暑の蛍光管2本が切れているとの連絡を受けました。	職員にて交換対応しました。
直売センター管理者より、センター内の海水が出ないとの連絡がありました。	直売センターへ行く配管で5号南端にある清掃用の大型配管を開放し、側溝への放流清掃を試みたことが原因で、停止後正常に供給しました。
スケールトラック運転手より、海水放流は車両が傷むので止めてもらいたいとの指摘を受けました。	トラックスケール回りの清掃方法として試みたものですが、御意見御尤もでもあり中止しました。
ベニかご船業者より、3号の土間に穴が多数開いており台車で上げる時に倒れることがあるので、修理を考えてもらいたいとの要望がありました。	検討していきたいと考えますが、面積も広く、また水揚げ場として貴重な岸壁でもあり、対応策を水産事務所とも協議して検討していきたいと考えます。
卸業者より、活魚水槽から水漏れが発生し修理に時間が掛かるとの報告がありました。	21時の逆洗で影響ある可能性があり、日々対応策を講じることとしました。
仲買業者より、廃業した仲卸区画で他の仲買業者が作業利用しているが、利用許可がなされているのかとの問い合わせがありました。	利用許可はしてなく、当該業者へ確認したところ、セリ落としたものが直近であった為一時的に荷を置かせてもらったものとのことで、その旨照会者へ返答しました。

市場運営 5月

利用者からの苦情・要望	対応状況
清浄海水持出し場所の出が悪いとの連絡を、取水者より受けました。	他での利用とのタイミングもありますが、一応、メーター部を分解清掃しました。
廃業の仲買業者番号を付けた緑帽者が場内をうろついているとの報告が、仲買業者よりありました。	その後、確認は出来ませんでしたが、職員に注意対応するよう徹底しました。
仲買業者より、2号場内の手洗器を壊したとの連絡がありました。	原因者責任にて修復対応を行いました。
仲買業者より、2号場内のマグロ水揚げ体制利用について昨年の場所が利用し辛かったので、廃業した仲買業者が利用していた場所に今年は変更したいとの申出がありました。	仲買場内責任者及び周辺業者の了解が得られており同意しました。
清浄海水が出ないとの連絡が卸業者よりありました。	3-5号系清浄海水供給装置ポンプが不調の為で、No.1単独の運転で供給対応を行いました。
仲買業者よりツバメの巣の撤去依頼がありました。	職員にて撤去を行いました。

市場運営 6月

利用者からの苦情・要望	対応状況
仲買業者より、場内にスニーカー履きの女性がいるので注意してもらいたいとの要請がありました。	監視員が当該人物を探しましたが見当たりませんでした。今後注視していきます。
卸業者より、3号でマグロを揚げるので柱の水栓ボックスを開けてもらいたいとの要望がありました。	手洗用として開放しました。
卸売業者より冷房稼働の要請がありました。	マグロ水揚げの臨時開場日の為で稼働させました。
清浄海水場外持ち出し場にホースがないとの連絡を受けました。	近くの配管へ移動しており付替えを行いました。
仲買業者より、2号場内手洗い器周辺にゴム手袋や軍手が捨ててあり汚いとの連絡を受けました。	マグロ荷揚げの人夫作業者が捨てた物で回収しました。
2号場内土間補修のステンレス板が反って危険との通報を、卸売業者より受けました。	ステンレス板を除去しました。

市場運営 7月

利用者からの苦情・要望	対応状況
関係者より、岸壁柱10-11間シャッターが下降しないとの指摘を受けました。	ブレーカー操作を何度か行い加工させましたが、取扱禁止としました。
卸業者より、2号上屋南外でフォークリフトから油が漏れたとの報告を受けました。	中和剤にて洗浄実施行いました。
仲買業者より、早朝、流通会館横の出入りに駐車あり邪魔になるので放送してもらいたいとの依頼を受けました。	放送を行いました。
0:30、卸業者より、2号場内天井から漏水あるとの通報がありました。	かなりの量で漏れ出しており、深夜ということもあり周囲をコーンで囲い注意喚起措置。業者点検の結果、天井裏の清浄海水供給配管の老朽化で繋ぎ目から海水が流出していて、修復を行いました。
仲買業者より、2号場内でフォークリフトから油が漏れたとの報告を受けました。	防風防暑の柱ワンスパン分ほどかなり多量に漏れあり、中和剤散布、放水洗浄を繰り返し洗浄しました。
仲買業者より、2号場内天井から水がポタポタと落ちて来るとの通報がありました。	調査の結果、2階JFしまねのファンユニットのドレン管がゴミで詰まっていた水が漏れ出していることが判明。清掃し流れるようにし天井漏れもなくなりました。
17万トン級大型客船の乗客が直売センターへバス50数台で来るので、6号側を駐車スペースとして利用させて欲しいとの依頼が、直売センターよりありました。	中電鉄塔回りの利用で調整しました。

市場運営 8月

利用者からの苦情・要望	対応状況
卸業者より、2号上屋外中央付近の側溝から油の臭いがするとの連絡を受けました。	数度あり、中和剤散布、放水洗浄を実施しました。
仲買業者より、緑帽者が私物を手洗場で洗っている人がいるので注意してもらいたいとの要望を受けました。	場内監視しましたが該当者を発見することはできませんでした。
2号上屋天井から水滴が落ちるとの連絡を受けました。	調査の結果、7月と同じ現象で境港魚市場事務所のファンユニットのドレン管が詰まっていたことが判明し、清掃洗浄を行いました。これに伴い全てのファンユニットの点検を職員にて実施しました。
仲買業者より、2号場内魚市詰所前の穴が大きくなって来ているとの指摘を受けました。	防滑シートに穴が開き徐々に剥がれて来ているもので、業者対応にて補修を行いました。
卸売業者より、2号場内照明の交換の催促を受けました。	業者手配中であることを伝えました。
仲買業者より、2号場内の上水を使って魚を捌いたり、発泡箱を洗う人がいるので注意してもらいたいとの連絡を受けました。	個人の名前まで伝えられましたが、当該者に注意指導を行いました。
発泡搬送トラック運転手より、2号天井照明に衝突したとの報告を受けました。	原因者負担にて修復対応しました。

市場運営 9月

利用者からの苦情・要望	対応状況
発砲箱搬入業者より、トラックがスピーカーと接触したとの報告を受けました。	2号場内、柱の上部にあるスピーカーに接触破損させたものです。当該スピーカーは針金で固定されていて現在は機能していないため修復はしないこととしました。
仲買業者より、2号岸壁駐車車両を移動させてもらいたいとの要請がありました。	管内放送を行い、現地で水揚げ中の船にも確認したところ船員と判明。その後移動して頂きました。
精算会社より、第7契約駐車場2区画に無断駐車があるとの連絡を受けました。	ワイパーに注意書を挟み、工事関係者の車両と思われるガードマンへ移動を依頼しました。
仲買業者より、2号上屋前でバックで出ようとした時にコーンに当たった。置き方が悪い。当該場所のコーン使用について駐車区画との関連をもっと明確に対処すべきとの苦情を受けました。	週2回、ゴミ収集車が来る場所で、回収し易いように収集日は頃合を見てコーンを設置していたもの。お詫びを申し上げ対応策を検討することを申し上げました。市場区域で駐車場が不足しているなか、駐車禁止も困難につき、今後はその傍の区画でない空きスペース(重油タンク前)でコーンにて駐車制限を行うこととしました。
関係者より、2号西外女子トイレにトイレトーパーがない、また持って帰る人がいるとの指摘を受けました。	清掃業者へ清掃と補充を依頼しました。
みさき会館食堂より、トイレのドアノブが壊れたとの報告がありました。	業者対応にて修復しました。
振興協会より、水産まつり出店業者関係の駐車場として7号上屋が使用出来ないかとの打診がありました。	6号工事が始まったことによる影響ですが、日曜の休場日であり利用につき応諾しました。
仲買業者より、魚体選別機を使用することは出来るかとの問い合わせがありました。	水産事務所にも確認の上、指定管理者の所管として対応可能検討すればよく、来年3月からの予定であり取り敢えず口頭で応諾しました。

市場運営 10月

利用者からの苦情・要望	対応状況
卸業者より、2号場内照明が点滅を繰り返すとの報告がありました。	業者対応にて修復しました。
卸業者より、2号南側側溝のグレーチングがグラついているとの報告を受けました。	業者対応にて修復しました。
卸業者より、2号中央付近にマイカーが駐車し続けているとの連絡がありました。	原因者が判明し移動して頂きました。
卸業者より、2号場内の水道が漏れているとの報告を受けました。	業者点検で簡単に修復出来ました。
卸職員より、2号場内を観光客らしき人が多くうろついているとの連絡がありました。	県外観光客で直売センターに寄った序でに流れて来たもの。バスもトラックスケール出口付近に駐車しており注意移動。
仲買業者より、2号場内利用区画の外壁にトラック運転手が置き放しにしたパレットが1枚放置されているので、撤去してもらいたいとの連絡を受けました。	回収撤去しました。
総合高校より、みさき会館から台場に掛けて歩行途上、市場工事の様子も見せながら歩かせたいとの要望がありました。	十分注意して歩くようお願いすると共に、陸送及び1号工事責任者へこのことを伝えました。ほぼ完成した陸送は上屋内も見せて頂いたとのことでした。
イカ釣り船の発泡梱包袋回収関係者より、中に雑多なゴミが入っていて始末してもらいたいとの要請を受けました。	御尤もな指摘であり当方にて引き取り処分しました。またイカ釣り船長へゴミを混入しないよう依頼文書を配布するようにしました。

市場運営 11月

利用者からの苦情・要望	対応状況
仲買業者、荷役者より、2号場内補修のステンレス板の抑えが反っているとの指摘を受けました。	補修しました。
仲買業者より、シャッター下部の部材が落下したとの連絡を受けました。	業者にて撤去補修を行いました。
お魚ガイドより、6号工事での南北通路から観光客等が進入するとの連絡がありました。	マグロで使う「これより奥は立入禁止」の看板コーンを設置しました。
卸業者より、活松薬用の発泡片入れが設置されていないとの指摘を受けました。	設置しました。
運送関係者より、運送業者は衛生管理についてどのように関わるのかとの照会がありました。	今まで分科会で関係者の入場等を議論されて来ましたが、運送業者の運転手に対する取扱がなされていなかった為、丁度良い機会なので分科会での発言を依頼しました。

市場運営 12月

利用者からの苦情・要望	対応状況
卸業者より、2号防風防曇のマンホール蓋が割れているとの連絡を受けました。	業者対応にてマンホールを交換しました。
卸業者より、第4駐車場の出入り口に2トン車が駐車してトラックの出入りがし難いとの通報を受けました。	管内放送を行い移動してもらいました。
05時過ぎ、卸業者より2号上屋の暖房を掛けてもらいたいとの依頼がありました。	暖房運端は行っていましたが、当該事務所のファンユニットのスイッチがオフになっていた為でオンに入れ送風させました。
仲買業者より、2号上屋前の駐車が搬出の邪魔になるとの連絡を受けました。	場内放送を行い移動を確認しました。
卸業者より、活魚の電灯が切れたとの通報がありました。	ブレーカー落ちが原因で復旧しました。
直売センターより、境大橋点検業者から西側駐車場内の車両移動依頼を受けたとの連絡がありました。	船員車両証から当該生産者へ連絡し移動してもらいました。

市場運営 1月

利用者からの苦情・要望	対応状況
部外者が西交差点付近で駐車車両に接触したので所有者を教えて欲しいとの依頼がありました。	管内放送し所有者を呼び出し、以後警察等の対応がされました。
卸業者より、2号中央東のエタノール消毒液が少なくなっているとの連絡を受けました。	補充を行いました。
トラック運転手より、2号前駐車車両が積込の邪魔になるとの報告を受けました。	管内放送を行いその後移動して頂きました。
仲買業者より、シャッターの下部座板がブラブラしているとの通報を受けました。	撤去対応しました。
卸業者より、2号場内照明が切れている、また外トイレの男子扉がガタついているとの連絡を受けました。	業者対応にて修復対応しました。
トラックスケール出口側に数日前からはみ出し駐車あるとの連絡が計量員よりありました。	船員車両証より会社へ連絡し移動督促を行いました。また、その後コーンにて駐車禁止対応を講じました。
2号上屋南外に尿素と書かれたポリ容器あり回収してもらいたいとの要請を卸業者から受けました。	撤去対応しました。

市場運営 2月

利用者からの苦情・要望	対応状況
部外者が西交差点付近で駐車車両に接触したので所有者を教えて欲しいとの依頼がありました。	管内放送し所有者を呼び出し、以後警察等の対応がされました。
2号場内の時計の調子がおかしいとの連絡が、卸業者よりありました。	電池交換しました。
みさき会館食堂より、トイレの水が流れず詰まったとの連絡を受けました。	業者対応にて復旧しました。
直売センター内店舗より、清浄海水の出が悪いとの通報を受けました。	調査の結果、先方所管の配管内に貝が詰まっていたことが原因でした。
広島検疫所境出張所より、会議参加者の駐車場利用の相談がありました。	陸送上屋西側スペースを許可対応しました。
関係者より、2号場内で今タバコを吸っているとの通報がありました。	職員を急行させ注意指導を行いました。

市場運営 3月

利用者からの苦情・要望	対応状況
新3号上屋内のグレーチングが反っているとの連絡を卸業者より受けました。	他のグレーチングと交換しました。
2号場内上水を利用して魚を捌いているとの連絡がありました。	緑帽者へ注意指導を行いました。
卸業者より、2号2階の空き事務所を健康診断で利用したいとの要望がありました。	退去後は清掃もない状態でそのような環境にはないことを伝え、利用しないということとなりました。

利用者からの苦情・要望及びその対応状況

漁港運営 4月

利用者からの苦情・要望	対応状況
卸売業者より、8号係留の底曳船はまき網船の入港多く邪魔になるので、係船させてもらっては困るとの意見を受けました。	祭りで一時的に切揚げあるもので係船には注意対応しましたが、当該船は意図せず接岸されたものです。移動は無理なため今後注意対応することとしてご理解頂くよう御説明しました。

漁港運営 5月

利用者からの苦情・要望	対応状況
19トンイカ釣り船主より、陸電請求金額が多い、利用日には出港していないとの申出を受けました。	自主申告記載の記録簿を見て頂き、インドネシア船員が記載していることで納得して頂きました。
同上船主より、使っている電気は僅かなのに電気代が高い。下関や長門とかはこんなに高い料金は取らないとの御意見を受けました。	現状の仕組みをご理解頂けるようご説明しました。
別の19トンイカ釣り船主より、陸電料金計算の仕組みについて納得が行かないとの御意見を受けました。	現状の仕組みをご理解頂けるようご説明しました。
19トンイカ釣り船主より、油船の航走波について波が大きいとの指摘がありました。	当該船運用事業者に事情を説明し、航行に注意して頂くようご依頼し、注意対応するとの返答を頂きました。その旨申出者へ報告しました。
8号岸壁接岸の漁船より、岸壁が汚いとの指摘を受けました。	水揚げ利用があったもので清掃業者が放水洗浄しました。

漁港運営 6月

利用者からの苦情・要望	対応状況
19トンイカ釣り船長より、陸電が切れているとの指摘を受けました。	原因はブレーカーが落ちていた為で復旧しました。
卸売業者より、内港と付け場がないので、マグロ水揚げ終了後の大型まき網運搬船2隻を1号へ係留させてもらいたいとの依頼がありました。その他数回同様の申出がありました。	工事業者へ連絡し了解を得て、岸壁が危険であることを説明し承諾しました。
関係者より、内港居酒屋の前にナンバープレートの無い軽自が駐車していたとの連絡を受けました。	調査しましたが該当車両は発見できませんでした。
1号岸壁接岸の船の修理に車両が入りたいとの依頼が、修理業者よりありました。	工事業者の許可を取り承諾しました。

漁港運営 7月

利用者からの苦情・要望	対応状況
底曳船より、陸電P-8のブレーカーが落ちるとの連絡を受けました。	船側の電気使用に問題あることが判明し、理解頂きました。
底曳船より、内港の何処に着けたらよいかとの連絡がありました。	内港の陸電No.1-2間に係船してもらいました。
陸電P-2の底曳船から電気が来ないと連絡を受けました。	対応調査の結果、船側の方に漏電あることが判明し、修理対応されその後通電しました。
卸業者より、台風避難入港の小船が5号南に係船しているが、まき網水揚げの邪魔になるとの連絡を受けました。	5号での水揚げが大きいサイズの運搬船が3隻となったこともあり、避難船へ事情説明し他岸壁へ移動して頂きました。
8号岸壁接岸の底曳船を動かしてもらいたいとの要請を、卸業者より受けました。	まき網水揚げに支障がある為で、結果的に底曳船は田後へ帰港することが判明しその旨連絡しました。
内港臨港道路事業所より側溝から雨水が溢れ出すとの通報が水産事務所にありました。	水産事務所と同行し調査したところ、当該部は県の所管ではなく先方の敷地内設置のものと判明し、先方にて対応して頂くことでご理解いただきました。

漁港運営 8月

利用者からの苦情・要望	対応状況
卸業者より、イカの水揚げのため岸壁駐車車両の移動をしてもらいたいとの要請を受けました。	3隻同時に入港したもので管内放送を行いました。
漁船修理の電気工事業者より、陸電P18のブレーカーが直ぐ落ちるが、船の方の原因ではないように思われるとの連絡を受けました。	原因は定かではありませんが、陸電は問題ありませんでした。
休けい用岸壁外灯、陸電P15附近につき、市民より輝いていないとの指摘を受けました。	既に把握済みで会社へは報告済みであることを伝えました。また、水産事務所へ報告しており、その結果、県所管として修復する旨の連絡を受けました。
卸売業者より、他の卸船籍は動かないのにうちの船だけ動かすのかとの苦情がありました。	2号岸壁にまき網運搬船3隻が接岸、1隻は出港しないことを把握。2隻は重ね付けで未明には出港すると聞いていました。折からイカ釣り船の水揚げが多く、その場所確保のため2隻重ねの方に出港する様子がないので移動を依頼したものです。
修理業者より1号係船の底曳船の修理のため、4トントラックに乗せた発電機から(2号から)船までコードを伸ばし作業したいとの申出がありました。	1号工事責任者の了解を得て応諾しました。
台風20号避難入港の連絡を受けました。	卸業者の確認を取り6号東へ許可しました。
卸売業者より、海底清掃から帰港の底曳船の付け場がないとの連絡を受けました。	盆休場前で内港、市場岸壁も余裕なく工事責任者の了解得て1号岸壁に接岸して頂きました。
卸売業者より、ベニかご船修理のため岸壁確保の要請を受けました。	岸壁を調整しましたが先に19トンイカ釣り船に係船してしまい事情を説明。最初は抵抗されましたがその後横にずらしてもらえました。
卸売業者より、2号岸壁水揚げ中のまき網運搬船の所まで来てもらいたいとの依頼を受けました。	丁度、19トンイカ釣り船の水揚げと重なり、イカの水揚げの支障となるから船長より運搬船を移動させると強い語調で要請されました。2号岸壁はイカ水揚げのスペースは空いている状況でしたが、折からイカ漁が好調でまだ入って来る船を考慮しての発言でした。運搬船の移動までは無理がある状況でどちらかと言うとお互いの協調で解決出来ることではないかと思いますが、お話を伺ったと言うのに留まりました。

漁港運営 9月

利用者からの苦情・要望	対応状況
卸売業者より、イカ水揚げにつき2号岸壁駐車車両の移動要請を受けました。(数度)。	現地及び管内放送にて対応実施しました。
陸電利用漁船より、電気が来ないとの連絡を受けました。	ブレーカーが落ちておりオンにして利用できる状態にしました。
海底清掃より帰港のベニかご船より、ロープを回収したので引き取ってほしいとの依頼がありました。	清掃の物とは別で、帰港中に海上から拾ったもので引き取り処分しました。
19トンイカ釣り船長より、まき網船の航走波で荷揚げが危険なので注意してほしいとの要請を受けました。	各船への協力依頼文書を配布し協力をお願いしました。
卸売業者より、5号岸壁側の側溝グレーチングがリフトが通ると跳ね上がるとのご指摘を受けました。	業者にて修復対応を行いました。
卸売業者より、まき網運搬船を1号岸壁に係船させたいとの依頼を受けました。	工事業者へ連絡の上承諾しました。
まき網運搬船の船長が漁槽へ転落、救急車搬送され、水揚げ終了後の船の移動が出来ないかも知れないとの連絡が卸売業者よりありました。	緊急のことで止むを得ないと判断しましたが、その後、僚船の船長が操船し移動しました。

漁港運営 10月

利用者からの苦情・要望	対応状況
仲買関係者より、住居傍の岸壁で何日もエンジンかけ放しの車両があるとの連絡を受けました。	車の車両証で所属漁労会社へ連絡しました。その後、エンジン停止を確認しました。
イカ釣り船長より、内港の係船環が壊れているとの通報を頂きました。	根元から破断していて回収しました。合わせて市場区域も含め全体の状況調査を行いました。
休けい用岸壁近隣市民より、船が海上へゴミを投棄することがあるとの指摘を受けました。	船長宛での注意喚起の依頼文書を配布するようにしました。
卸業者より、イカ水揚げに支障があるので岸壁の駐車車両を移動させてほしいとの要請を受けました。数度。	現場及び管内放送にて対応しました。

漁港運営 11月

利用者からの苦情・要望	対応状況
卸業者より清浄海水の停止を30分待って欲しいとの依頼がありました。	カニ揚げ改修工事に伴い、清浄海水配管切替が予定されていたもので、工事業者へ依頼し作業をずらしました。
卸業者より、内港が一杯でこれから入港する底曳船2隻の係船場所がないので1号岸壁を利用したいとの連絡がありました。	工事業者の許可を取り応諾しました。
卸業者より、カニ揚げ岸壁の清掃がしていないとの指摘を受けました。	前日、ベニズワイが水揚げした岸壁が1ヶ所してなかったもので、清掃業者へ注意指導を行いました。
底曳船より、水揚げ後作業したいので岸壁は何処を使用して良いかとの問い合わせがありました。	防波堤岸壁の利用で調整しました。
県外中型冷凍イカ釣り船より、修理のため係船したいとの連絡を受けました。	係船場所がないため管理組合へ連絡するようお願いしました。
卸業者より、隠岐まき網運搬船を1号岸壁に係船させたいとの依頼がありました。	工事業者の許可を取り応諾しました。他の日でもあり。
卸業者より、4号岸壁の側溝グレーチングが落ちかけているとの連絡を受けました。	業者対応にて修復しました。
ベニズワイ船より、スクリューに巻いたロープの回収依頼がありました。	引き取り処分しました。
卸業者より、明朝、底曳が纏まって入るので日中のまき網運搬船が残らないようにしてもらいたいとの要請がありました。	該当卸業者へ依頼しました。

漁港運営 12月

利用者からの苦情・要望	対応状況
イカ釣り船長より、内港岸壁の放置網を片付けてもらいたいとの要請を受けました。	当方にて撤去しました。
イカ釣り船より、スクリューに絡まった網の回収依頼がありました。	当方にて引き取り処分しました。
卸業者より、昼網漁があるので7号接岸の底曳船を移動してもらいたいとの要請を受けました。	底曳船へ協議し移動してもらいました。
3号岸壁で陸電を利用しようとしたベニかご船より、コンセント形状が違い利用出来ないので従来のコンセントも欲しいとの要望を受けました。	水産事務所へも報告しましたが、市場整備の中で設置されたもので今後はジョイントケーブルを検討していくこととしました。
1号工事業者より、1号係船の船舶修理の車両が岸壁に進入しているとの連絡を受けました。	当該場所へは車両は入れないことを説明し退去して頂きました。
1号工事業者より、底曳船から修理をしたいとの連絡があったとの報告があり、このような時は市場管理を通すようにとの要請を受けました。	当該船舶へ事情を説明し了解を得ました。
底曳船より内港陸電で電気が取れないとの連絡を受けました。	電気コネクターの接続が不十分であったことが原因で、説明し対応して頂きました。
県外冷凍イカ釣り船の入港増え、生産者より地元船の係船に配慮してもらいたいとの要望を受けました。	完全な規制は困難だが、出来るだけ地元船に配慮するよう運営することをお答えしました。
7日、近隣住民より県外冷凍イカ釣り船の補機がうるさいとの連絡を受けました。	例年より早目に入港が増え、過去からもこのような指摘を受けていましたが、根本的に岸壁不足の状況のなか重ね付けや対岸への係船を図ることを心掛けましたが、休憩よう岸壁への接岸を全てなくすことには無理がありました。

漁港運営 1月

利用者からの苦情・要望	対応状況
2日、北海道県外冷凍イカ釣り船が入港し救急車手配の依頼が7号携帯に入りました。	救急車を呼び対応しました。病人発生の為でした。
イカの水揚げあり、2号接岸底曳船の移動要請が卸業者よりありました。	当該底曳船船長へ依頼し移動して頂きました。
県外県外冷凍イカ釣り船より、給油の為入港するので係船場所を教えてくださいとの依頼がありました。	調整対応を行いました。
清浄海水持出し運転手より、05時半頃、照明が点灯しないとの報告を受けました。	近隣の照明で対応しましたが、後刻調査の結果、カニ揚げ補修工事業者の作業の影響と判明し復旧しました。
内港市民より、県外冷凍イカ釣り船の補機がうるさくて眠れないとの苦情を受けました。	水産事務所へ報告すると共に、先方に面談。合わせて隣人にも面談。当社の方針・対応等をご説明し理解に努めましたが、根本的な解決は難しい状況です。今回は目の前に係船中の船長と面談し事情を説明。船も理解して頂き他場所へその後移動してくれました。
卸業者より5号岸壁で水揚げするので工事作業を中止してもらいたいとの要請がありました。	工事業者がまだ岸壁が空いている間に作業をしていたもので、作業中止の対応をしてもらいました。同様のケースが他の岸壁でもありました。
卸業者より、1号岸壁に休憩或は水揚げ前待機としてまき網運搬船を係船させて欲しいとの依頼が多くありました。	工事業者へ連絡の上許可を取り係船調整対応を図りました。
卸業者より、2号岸壁でまき網水揚げするので駐車車両を移動してもらいたいとの要請を受けました。	管内放送及び声掛けにより移動対応を行いました。
1号工事業者より、係船の船員が工事現場内に進入して来たので、今後このようなことがないように注意してもらいたいとの指摘を受けました。	当該船の船長へ注意しました。また係船利用する船には担当卸、船に十分注意する様声掛けを徹底しました。
7号船溜まりの外灯が切れているとの連絡を利用者より受けました。	業者対応にて修復しました。
1号工事業者より、岸壁に船員車両証のある車が朝から駐車しているとの報告を受けました。	車両証で当該の船へ連絡し移動してもらいました。
フィッシュポンプを使う可能性があるので、選別機回りの工事資材を移動させてもらいたいとの要請が卸業者よりありました。	工事業者へ協力願い対応して頂きました。
仲買業者より、自社選別機上屋の工事を予定していて選別機が使えなくなる期間、カニ揚げ岸壁の選別機を利用につき照会がありました。	利用条件等のご説明をしました。

漁港運営 2月

利用者からの苦情・要望	対応状況
19トンイカ釣り船より、陸電が取れないとの連絡を受けました。(数度)。	ブレーカーが落ちていたため復旧させました。
昼網漁において、防波堤の内側か1号南のどちらか片方は係船させないでもらいたいとの要請を卸業者より受けました。	日頃より注意対応していますが、時に船が要請に従わないこともあります。今後も注意対応して行くことを社内でも再徹底しました。
まき網灯船より、内港P-14付近の係船環が破損したとの通報がありました。	現物を回収しました。係船環については市場区域及び休けい用岸壁の不備箇所を調査済みで、今後修復を行う予定です。
卸業者及び隠岐まき網運搬船船長より、3号及び4号角の照明は必ず点灯してもらいたいとの指摘を受けました。	夜勤担当者が必ず点灯させることを徹底しました。
県外中型冷凍船より病人が出たため接岸岸壁の照会がありました。	休けい用岸壁が一杯なので管理組合への連絡をお願いしました。
地元イカ釣り船主より、県外イカ釣り船の航走波がひどいので何とかしてもらいたいとの要請を受けました。	県外から来ている19トンイカ釣り船・15隻に対し、協力要請文書を直接配布しお願いしました。
卸業者より、7号清浄海水が出ないとの報告がありました。	No.1ポンプ落水が原因で、業者へ点検依頼中です。職員にて調整行い取り敢えず供給できるようにしました。
1号岸壁への係船要請。卸業者より多くあり。	都度、工事責任者へ連絡し許可を得ました。
商工会議所より、今年のみなと祭灯ろう流しの対応について相談を受けました。	例年、2号上屋大鍵室を灯ろうの置場とし2号岸壁から船への積込をしていましたが、今年は2号上屋解体工事のため相談があったものです。1号上屋残部或はみさき会館1階奥の休憩室を案内しみさき会館で保管することとしました。また係船岸壁は1号岸壁で調整しました。

漁港運営 3月

利用者からの苦情・要望	対応状況
卸業者より、5号上屋の照明が点かないとの報告がありました。	ブレーカーが落ちておりオンにして点灯させました。
19トンイカ釣り船より陸電が取れないとの連絡がありました。	船のケーブル不良が原因でした。ケーブル交換されたら通電できました。
内港事業者より歩道側溝コンクリートが壊れているとの連絡が市役所を通してありました。	応急対応すると共に31年度の県工事で修復場所になっていることを伝えました。
まき網運搬船船長より、当社職員が出港までの休憩時間で仮眠中にドアを開け声掛けして来ることがあるが、それは止めてもらいたいのご指摘を受けました。	今後、社内で注意対応することとしました。
1号岸壁への係船要請。卸業者、漁業者より多くあり。	都度、工事責任者へ連絡し許可を得ました。

県貸付物品対象一覧（鳥取県境港水産事務所）

（単位：円）

品名	銘柄・規格・製造番号	数量	単価	取得価格	
コンベア式図面庫	イトウ3636-S	1	91,000	91,000	応接室
図面庫	マップスターA-1-5	1	59,350	59,350	事務所
図面庫	マップスターH414W978D740	2	57,500	115,000	事務所
液晶プロジェクター	エプソンEMP-750	1	210,000	210,000	おさかな学習室
高温高圧洗浄機	ケルファージャパンHDS995床面洗浄装置	1	577,500	577,500	ポンプ室
ラウンジテーブル	コクヨCN-850DT<みさき会館用>	2	71,400	142,800	みさき会館
ホールロビーチェア	コクヨCNF-373<みさき会館用>	4	56,490	225,960	みさき会館
コインロッカー	コクヨKL-106GN<みさき会館用>	1	134,400	134,400	みさき会館
スクールロッカー	コクヨSUK-WT2L下足入れ用<みさき会館用>	1	170,100	170,100	みさき会館
傘立て	コクヨVS-PK45T<みさき会館用>	1	87,990	87,990	みさき会館
ポータブルワイヤレスアンブ	WX-282C<みさき会館用>	1	130,200	130,200	みさき会館
高圧洗浄機	有光工業TRY345ウロコ除去設備洗浄用 <污水处理施設用>	1	179,550	179,550	污水处理施設
応接椅子セット	応接椅子	2	51,500	103,000	みさき会館
合計		19		2,226,850	

委託業務に係る収支状況（前年度比）

(税抜)	全体		
	31年3月末	29年度	前年比
受託料(予算)	135,552,778	142,965,740	-7,412,962
給与・報酬等	29,528,477	28,231,330	1,297,147
法定福利費	4,147,828	4,226,967	-79,139
人件費計	33,676,305	32,458,297	1,218,008
事務用消耗品費	476,427	546,371	-69,944
電気	9,664,695	8,990,834	673,861
ガス	82,209	82,016	193
水道	947,567	1,562,656	-615,089
空調燃料・灯油	1,484,247	942,543	541,704
水槽光熱費計	12,178,718	11,578,049	600,669
修繕費	13,588,250	12,091,449	1,496,801
通信交通費	417,954	400,060	17,894
市場清掃	8,086,000	8,124,000	-38,000
管理センター清掃	864,472	866,400	-1,928
貯水槽清掃	97,000	97,000	0
し尿浄化槽清掃	366,000	366,000	0
休けい用岸壁清掃	494,000	516,000	-22,000
排水槽清掃	3,136,700	6,620,700	-3,484,000
側溝清掃	201,950	517,000	-315,050
一般廃棄物収集運搬	1,044,000	984,000	60,000
産業廃棄物処分	182,600	189,000	-6,400
し尿浄化槽維持管理	525,000	525,000	0
自家用電気工作物	1,294,132	1,120,000	174,132
管理センター冷暖房保守点検	880,000	880,000	0
空調設備保守点検	257,000	257,000	0
シャッター保守点検	414,500	199,500	215,000
消防設備保守点検	112,000	112,000	0
清浄海水供給施設点検	2,900,000	2,600,000	300,000
みさき会館管理	2,176,620	2,176,620	0
みさき会館冷暖房保守点検	515,000	515,000	0
ネズミ防除	312,000	312,000	0
公害防止			
上記汚水処理公社精算	3,450,178	4,854,436	-1,404,258
都度委託	67,000	84,000	-17,000
漁港緑地管理	245,000	240,000	5,000
除雪委託	380,000	1,135,350	-755,350
点検委託	98,000	98,000	0
委託費計	28,099,152	35,168,646	-7,069,494
諸会費	49,500	49,500	0
備品・消耗品費	1,337,637	1,188,891	148,746
賃借料・リース料	764,437	800,859	-36,422
租税公課	232,620	41,180	191,440
寄付金	10,000	10,000	0
保険料	160,050	167,230	-7,180
雑費・その他	643,068	644,987	-1,919
厚生費	242,930	274,457	-31,527
管理諸費	654,100	674,400	-20,300
車両費	755,587	627,622	127,965
負担金(汚水処理)	17,882,676	17,882,676	0
負担金(発泡処理)	1,666,668	1,388,890	277,778
施設使用料	8,177,314	8,177,314	0
支出合計	121,013,393	122,778,988	-1,765,595
差額	14,539,385	20,186,752	-5,647,367

発泡処理に係る受託料の減額。
監視員求人環境考慮し日給アップ。

燃料単価の上昇。

前年、漏水事故あり。
燃料単価の上昇。

係船環補修、排水槽修復、取水ポンプ交換。

新中継ポンプ槽稼働。

公社運営費の減少。

降雪少なく出勤なし。

(税抜)	市場			漁港		
	31年3月末	29年度	前年比	31年3月末	29年度	前年比
受託料(予算)	93,721,296	93,862,037	-140,741	6,552,778	6,552,777	1
給与・報酬等	29,528,477	28,231,330	1,297,147			0
法定福利費	4,147,828	4,226,967	-79,139			0
人件費計	33,676,305	32,458,297	1,218,008			0
事務用消耗品費	476,427	546,371	-69,944			0
電気	8,940,168	8,308,320	631,848	711,757	629,261	82,496
ガス	82,209	82,016	193			0
水道	947,567	1,562,656	-615,089			0
空調燃料・灯油	1,484,247	942,543	541,704			0
水槽光熱費計	11,454,191	10,895,535	558,656	711,757		711,757
修繕費	8,710,650	9,396,149	-685,499	3,855,600	2,511,700	1,343,900
通信交通費	417,954	400,060	17,894			0
市場清掃	8,086,000	8,124,000	-38,000			0
管理センター清掃	864,472	866,400	-1,928			0
貯水槽清掃	97,000	97,000	0			0
し尿浄化槽清掃	366,000	366,000	0			0
休けい用岸壁清掃			0	494,000	576,000	-82,000
排水槽清掃	3,136,700	6,620,700	-3,484,000			0
側溝清掃	201,950	517,000	-315,050			0
一般廃棄物収集運搬	984,000	984,000	0	60,000	60,000	0
産業廃棄物処分	182,600	189,000	-6,400			0
し尿浄化槽維持管理	525,000	525,000	0			0
自家用電気工作物	924,132	750,000	174,132	370,000	370,000	0
管理センター冷暖房保守点検	880,000	880,000	0			0
空調設備保守点検	257,000	257,000	0			0
シャッター保守点検	414,500	199,500	215,000			0
消防設備保守点検	112,000	112,000	0			0
清浄海水供給施設点検	2,900,000	2,600,000	300,000			0
みさき会館管理	2,176,620	2,691,620	-515,000			0
みさき会館冷暖房保守点検	515,000	515,000	0			0
ネズミ防除	312,000	312,000	0			0
公害防止			0			0
上記汚水処理公社精算			0			0
都度委託	67,000	84,000	-17,000			0
漁港緑地管理			0	245,000	240,000	5,000
除雪委託			0	380,000	1,135,350	-755,350
点検委託			0			0
委託費計	23,001,974	26,505,970	-3,503,996	1,549,000	2,321,350	-772,350
諸会費	49,500	49,500	0			0
備品・消耗品費	1,006,601	991,586	15,015	331,036	197,305	133,731
賃借料・リース料	764,437	800,859	-36,422			0
租税公課	232,620	41,180	191,440			0
寄付金	10,000	10,000	0			0
保険料	160,050	167,230	-7,180			0
雑費・その他	643,068	644,987	-1,919			0
厚生費	242,930	274,457	-31,527			0
管理諸費	654,100	671,400	-17,300			0
車両費	755,587	627,622	127,965			0
負担金(汚水処理)			0			0
負担金(発泡処理)		1,388,890	-1,388,890			0
施設使用料			0			0
支出合計	82,256,394	84,481,203	-2,224,809	6,447,393	5,659,616	787,777
差額	11,464,902	9,380,834	2,084,068	105,385	893,161	-787,776

(税抜)	選別機			公害防止(公社)		
	31年3月末	29年度	前年比	31年3月末	29年度	前年比
受託料(予算)	1,542,593	1,542,593	0	4,408,332	13,347,222	-8,938,890
給与・報酬等				0		
法定福利費						
人件費計						
事務用消耗品費	0					
電気	12,770	53,253	-40,483			
ガス						
水道						
空調燃料・灯油						
水槽光熱費計	12,770	53,253	-40,483			
修繕費	1,022,000	183,600	838,400			
通信交通費						
市場清掃						
管理センター清掃						
貯水槽清掃						
し尿浄化槽清掃						
休けい用岸壁清掃						
排水槽清掃						
側溝清掃						
一般廃棄物収集運搬						
産業廃棄物処分						
し尿浄化槽維持管理						
自家用電気工作物						
管理センター冷暖房保守点検						
空調設備保守点検						
シャッター保守点検						
消防設備保守点検						
清浄海水供給施設点検						
みさき会館管理						
みさき会館冷暖房保守点検						
ネズミ防除						
公害防止						
上記汚水処理公社精算				3,450,178	4,854,436	-1,404,258
都度委託						
漁港緑地管理						
除雪委託						
点検委託	98,000	98,000	0			
委託費計	98,000			3,450,178		
諸会費						
備品・消耗品費		43,000	-43,000			
賃借料・リース料						
租税公課						
寄付金						
保険料						
雑費・その他						
厚生費						
管理諸費						
車両費						
負担金(汚水処理)						
負担金(発泡処理)						
施設使用料						
支出合計	1,132,770	377,853	754,917	3,450,178	4,854,436	-1,404,258
差額	409,823	1,164,740	-754,917	958,154	8,492,786	-7,534,632